



2021年10月19日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 野崎 明
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報IR部広報グループ長 草薙 英昭
(TEL. 03-3436-7705)

コテ金開発プロジェクト（カナダ）周辺エリアにおける資源量評価結果について

住友金属鉱山株式会社(本社：東京都港区 代表取締役社長：野崎 明)とカナダの産金会社アイアムゴールド社 (IAMGOLD Corporation 本社：カナダ トロント 社長：Gordon Stothart 以下、「IMG社」)は、カナダ・オンタリオ州において共同で進めているコテ金開発プロジェクトの周辺エリアのゴセリン地区で実施中の探鉱活動において、2021年1月22日付で公表のとおり、ボーリング調査で優勢な金鉱化部が認められたことを確認しましたが、その後、初回の資源量評価を実施したところ、良好な結果が得られました。

【資源量評価結果（プロジェクト100%ベース）】

	鉱量	平均金品位	金量
概測鉱物資源量 (Indicated Mineral Resources)	124.5百万t	0.84g/t	104t
予測鉱物資源量 (Inferred Mineral Resources)	72.9百万t	0.73g/t	53t

資源量 (Resources)	157t
-----------------	------

当社が2017年から参入しているコテ金開発プロジェクトは、世界有数の産金地帯であるカナダ東部アビティビ地域にあることから、資源量が追加される可能性をふまえて周辺の探鉱活動を進めており、本件は、コテ金開発プロジェクトとは別の鉱床の探鉱結果の経過公表となります。今回、初回の資源評価を実施したゴセリン地区は、コテ金開発プロジェクトの北東約1.5kmに位置しており、現在建設中のコテ金開発プロジェクト設備を活用した鉱山開発を進めることで、将来的なコテ金開発プロジェクトの価値向上が期待されます。

当社は、金について「優良権益獲得による鉱山オペレーションへの新規参画」を長期ビジョン

のターゲットとして掲げており、コテ金開発プロジェクトの推進は長期ビジョンに則った戦略となります。今後も IMG 社との強固なパートナーシップの下、コテ金開発プロジェクトを強力に推進していくとともに、ゴセリン地区での探鉱を継続し、資源量の精度の向上および追加資源量の獲得を図ってまいります。

(ご参考)

1. コテ金開発プロジェクトの周辺の金の埋蔵量*1 および資源量*2

(プロジェクト 100%ベース)

	ゴセリン地区	コテ金鉱床
確定鉱物埋蔵量 (Proven Mineral Reserves)	—	133t
推定鉱物埋蔵量 (Probable Mineral Reserves)	—	91t
埋蔵量(Reserves)合計	—	224t
精測鉱物資源量 (Measured Mineral Resources)	—	147t
概測鉱物資源量 (Indicated Mineral Resources)	104t	170t
予測鉱物資源量 (Inferred Mineral Resources)	53t	119t
資源量(Resources)合計	157t	436t

※カナダ National Instrument 43-101 準拠

※いずれもカットオフ金品位 0.3g/t

(*1)埋蔵量：資源量のうち商業的に採取可能と見込まれる鉱物の量

(*2)資源量：発見された鉱物の量。鉱石の品位・量の確実性により区分される。精度の高いものから順に、「精測」、「概測」、「予測」に区分されるが、採掘が可能な経済性を有する埋蔵量の対象とするためには、「概測」以上の精度が必要とされる。

2. コテ金開発プロジェクト概要

- ・位置：カナダ・オンタリオ州。ティミンズ市の南南西約 125km。
- ・所有者：IMG 社と当社の持ち分比率 70:30 でプロジェクト全体の 92.5%の權益
- ・メインライフ：約 18 年
- ・予定総生産量：金 205 トン
- ・可採鉱量：233 百万トン@平均品位 0.96g/トン

- ・採鉱法：露天掘り
- ・スケジュール：2023 年 生産開始

以 上